

2023年度 後期入学試験

国語

2023年1月22日（日）実施

【注意事項】

1. 解答は必ず解答用紙の指定されたところに記入すること。
2. 問題は1ページから14ページまでです。
3. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないこと。合図があったら、必ず解答用紙に受験番号と名前を忘れずに記入すること。
4. 問題用紙を破いたり切り取ったりしないこと。
5. いったん書いた解答を書き直す場合は、前のものをしっかり消すこと。
6. ことわりのない場合、句読点、記号などはすべて一字と数えます。
7. 問題作成上、文章の表現をかえたり、省略したりしているところがあります。

受験番号



履正社中学校

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

さて、四時間目は、今までとはちよつとちがうことについて考えてみるよ。古代の本のことから離れて、人間と道、のかかわりを考えてみようと思うんだ。

道というのは、あの道のことだ。家から学校までの道、なんていうときの、道。道に迷うとか、道草を「 」、といったりもする道。

人間がどこかへ行こうとするときは、ふつうには道を行くね。歩いていくのか、自転車や自動車に乗っていくのか、行き方はいろいろあるけど、とにかく人は道に行く。

そういう道だけど、ふつうには道つて人間が作ったものだよね。高架こうかになっている高速道路でも、市街地のアスファルトの道路でも、田舎いなの田んぼの横のあぜ道でも、とにかく道は人間が作ったからあるものだ。

そこでみんなに考えてほしいんだけど、①人間はなんのために道を作るんだろう。あれっ、みんな変な顔をしてるな。そんなこと考えたことないや、っていう顔だよ。人間はどうして道を作るのか、だ。山田くん、何か意見はないかい。

「あの、歩きやすいように道を作るんじゃないかなあ。岩だらけでデコボコのところだったら歩きにくいじゃん。だから岩をどけて、平らにして道を作るの。」

うん。それはまあそのとおりだね。木や草が茂しげついているところをふみ分けて歩くのは大変だから、木や草を刈かつて道にするわけだ。その道がデコボコだったり、岩がゴロゴロしていたら歩きにくいから、岩はとりのぞき、デコ

ボコはならして平らにする。そして、石畳^{いしだたみ}をしきつめたり、アスファルトで舗装^{ほそう}したりもするわけさ。

しかし、人間はなんのために道を歩いたり、車で進んだりするんだろう。

ちよつと理屈^{りくつ}っぽいかもしれないけど、そこまで考えてこそ、人間が道を作る理由がわかると思うんだよ。結局のところ、人間は道を使って何をしているんだろうね。海野さんには意見があるんだね。

「人間が道を作るのは、人や物が移動する、つまり交通のためだと思います。」
すば
素晴らしい意見だ。交通、という言葉が出てきたのがお見事だね。

確かに、道は交通のためにあるものだ。交通つていうのは、人や物が行きかうことだからね。行きかうためには道が必要だつてことになるよね。

だけど、ここではそのことを、さらにつきつめて考えてみよう。人間はどうしてさかんに行きかうんだろうか。それを考えていくと、道というものの意味がわかってくるんだ。

A、ちよつと話がとぶようだけど、古代ローマ帝国^{ていこく}について考えてみたい。ローマ帝国には立派な道があったことが有名だからだ。

ローマというと、現在のイタリアの首都だけど、古代にそこを都とする大帝国有あったんだ。

紀元前二世紀から紀元後五世紀ぐらいまで、最初は共和制だったけど後に帝国になって、ローマは大いに繁栄^{はんえい}した。どのくらい大きな帝国だったかという、今のイタリアはもちろん、フランスもスペインもオーストリアもギリシアも、つまりヨーロッパの南半分がすべてローマ帝国だった。それだけではなくて、今のトルコやシリアやヨルダンなどの、西アジアもローマが支配していた。

B、北アフリカのリビアやチュニジアもモロッコなんかも

ローマ帝国だったんだ。

C、地中海という大きな海をかこむところのほとんどすべてがローマ帝国だったということだよ。**D** 今

でも、地中海に面する国へ行けば、古代ローマ時代の遺跡いせきを見ることができんだ。

ローマの遺跡とうぎじょうって、どれもよく似ているんだ。石造りの円柱がズラリと並ぶ通りがあつて、神殿しんでんがあつて、円形

闘技場や劇場があつて、大きな浴場があつて、石畳の道が立派に整備されているってふうだよ。

ところで、西洋のことわざに「すべての道はローマに通ず」というのがあるんだ。これは、ローマ帝国が全盛ぜんせいのときには、世界各地からの道がローマに通じていたことから、「**□** **□**」っていう意味のことわざなんだ。

だけど、こんなことわざがあるくらいに、ローマ帝国では道が重要視されていたんだよ。ローマ帝国は、帝国内にローマに似た大きな都市をいくつも作ったので、その遺跡が地中海沿岸地方にいっぱいある。そういう都市とローマとは見事な道でつながっているんだ。石畳をしきつめた、当時としては最新式の道を大工事をして作っているんだ。

というわけで、「すべての道はローマに通ず」という言葉は、ローマは自国の領土の都市のすべてと道でつながっていた、ということなんだね。

そのことの意味がわかるかな。立派な道を領土の中にめぐらすとどういういいことがあるか、だよ。その答えは、領土の中を確実に支配することができる、ということなんだ。

だって、道路がちゃんとあれば、ローマから遠く離れた都市にもローマから長官が来て政治をすることができるし、ローマと同じ生活文化が持てるじゃないか。

もし反乱なんかおこっても、すぐにローマから兵士の大軍が反乱をはずめにやってくる、っていうことだよ。そうようにしてローマは、広い領土を治めたんだよ。

人間が道を作る理由の一つはそれなんだ。道があると、国の支配を全土にいきわたらせることができるんだね。つまり道は、国を一つにまとめる働きをしているんだ。

②ローマ帝国はそういう支配をとともうまくやって、いい道を今に残しているんだね。でも実は③ローマ帝国以外の国でも、大国として栄えたところは、みんな道を整備しているんだよ。

ローマ帝国より前、紀元前六世紀にはじまる西アジアを支配したペルシア帝国には、王の道、というのがあったことがわかってる。国の中に主要道路を作って人々が安全に通行できるようにしてたってことだ。

そして王はそこを、軍隊を率いて行軍したんだ。それによって大帝國をすみずみまで支配できたんだよ。ペルシアは夏と冬とではちがうところを都としていたんだけど、それができたのも、いい道があつて王様以下宮殿きゆうでんの人々が安全に通行できたからなんだ。

それからまた、中国には紀元前三世紀に、全中国を統一した秦しんという国ができたんだけど、秦を開国した始皇帝しこうていはそうなつてすぐ、全国の道路を整備したんだ。そして始皇帝はその道路を使って全国を視察している。まさに、国をまとめるためには道を作る、ということなんだ。

日本でも、戦国時代が終わつて徳川家康が江戸幕府を開くと、徳川幕府は全国に五つの街道、五街道といわれるものを整備している。その道を監理かんりすることで、全国を平定したんだ。つまり、道を支配することこそ、国を支配することだったんだ。

道というのは、人間の体でいえば血管のようなもので、国全体にとっての生命線なんだね。道がなければ国は一つにはまとまらないんだよ。

（清水義範『清水義範のイッキによめる学校よりおもしろい社会』より）
しみずよしのみ

問一 空らん「 」にあてはまる言葉をひらがな二字で答えなさい。

問二 空らん「 」にあてはまる言葉としてもっとも適当なものを、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 外見はそれぞれだが、内容は同じだ

イ 何をやっても結果は同じだ

ウ 道がたくさんあると迷うので良くない

エ 手段は異なっても目的は同じだ

問三 空らん にあてはまる言葉としてもっとも適当なものを次のア～オの中から選び、それぞれ

記号で答えなさい。ただし、同じ記号は複数回用いることはできないものとします。

ア だから イ そして ウ さて エ つまり オ あるいは

問四

——線①「人間はなんのために道を作るんだろう。」とありますが、この質問に対する山田くん、海野さん、さらに、先生（筆者）の答えです。次の文の空らん【1】と【3】にあてはまる言葉を五十字でそれぞれ答えなさい。

・ 山田くん……………「道を作るのは、【1】ため。」

・ 海野さん……………「道を作るのは、【2】ため。」

・ 先生（筆者）…「道を作るのは、【3】ため。」

問五

——線②「ローマ帝国はそういう支配をとてもうまくやって」とありますが、ローマ帝国の作った道が領土内の支配につながった具体例を三つ、「地方の都市くようにした。」の形で簡単に答えなさい。

問六

——線③「ローマ帝国以外のくしているんだよ」とありますが、このことにあてはまるローマ帝国以外の国をすべて当時の国名でぬき出して答えなさい。

問七

文章中に何度も出てくる「道」について、この言葉を比喩的^{ひゆ}に表している一文を文章中から探し、最初の五字をぬき出して答えなさい。

問八

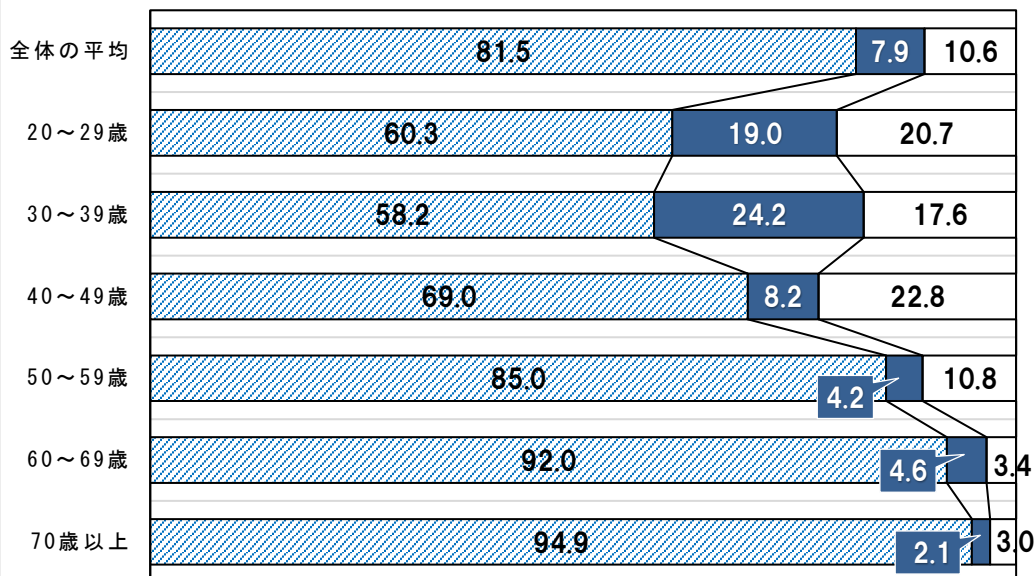
文章中には次の一文がぬけています。この文が入る場所の直前の文の最後の五字をぬき出して答えなさい。
すべては、歩きやすいように、乗り物が走りやすいようにやっていることだね。

資料 1

朝食を食べる習慣（男性）

単位＝％

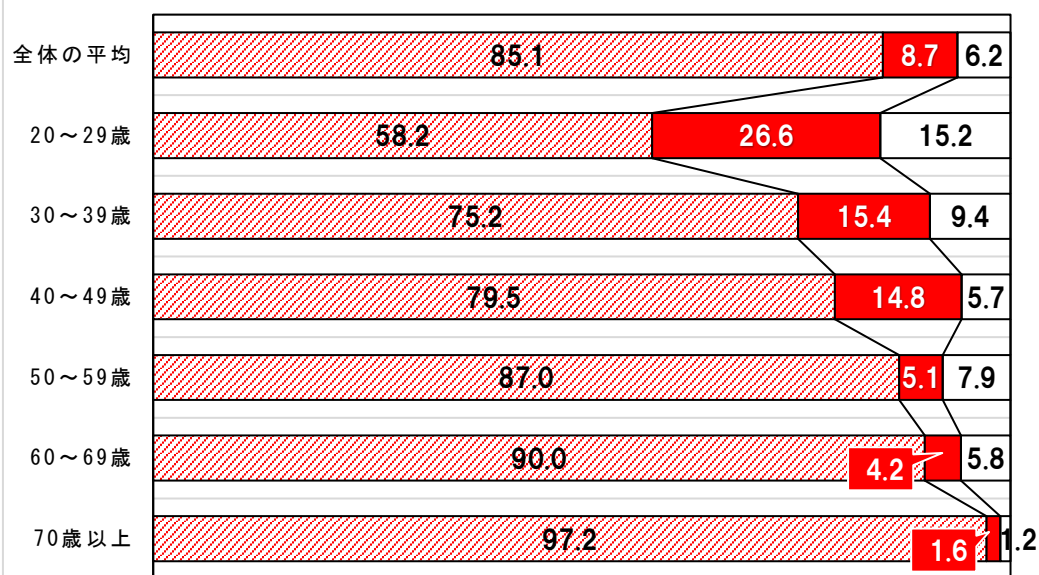
■ 毎日食べる ■ 食べたり食べなかったり □ 毎日食べない



朝食を食べる習慣（女性）

単位＝％

■ 毎日食べる ■ 食べたり食べなかったり □ 毎日食べない

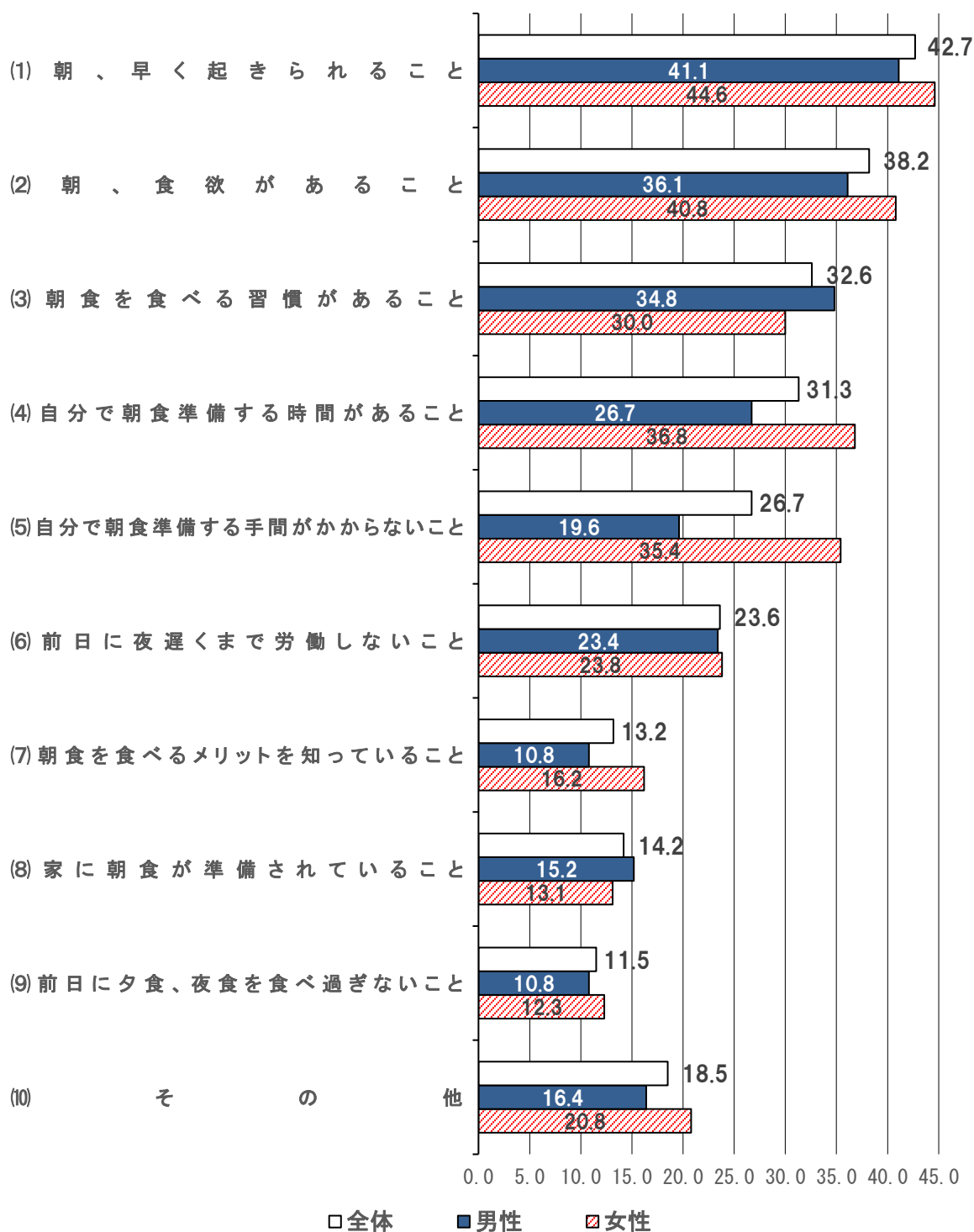


農林水産省「食育に関する意識調査（２０１８年３月実施）」より

資料 2

朝食を食べるのに必要なこと（全体順）

単位＝％



農林水産省「食育に関する意識調査（2016年3月実施）」より

田中くん「最近ギリギリまで寝ているせいか、朝ご飯を食べている時間がないんだよね。」

川村さん「朝食はしっかり食べないと一日もたないわよ。」

田中くん「だって眠いんだもん。ぼくは、基本的に朝ご飯をまったく食べないけれど、昼ご飯まで平気だよ。」

山本さん「あなたはそうかもしれないけれど、やはりそれは小数派よ。資料1を見ると男性全体の平均も女性全体の平均も **A** %以上の人が毎日欠かさず朝食をとっていることがわかるわ。」

田中くん「へえ、みんなしっかり毎日朝ご飯を食べているんだなあ。ぼくと同じようにまったく食べない男性は約 **B** %しかないんだ。」

川村さん「確かに、男女どちらも高い数字を示しているけれど、女性は男性よりさらに朝食をとる習慣が定着しているようね。」

田中くん「それはやっぱり女性の方がまめにご飯とかを作るからかなあ？」

山本さん「そんな考え方は少し古いんじゃないかな。今は男性、女性問わず料理を作る人は作るよ。」

田中くん「確かにそうだね。でも、女性の方が朝にしっかり食べることに何か理由がありそうなんだけど…。」

川村さん「では、この資料を見て、世代別、男女別で何か特徴はあるのかな？」

山本さん「まず、毎日朝食をとっている人の割合がもつとも高いのは七〇歳以上の **C** ね。」

田中くん「逆に、毎日食べない人の割合がもつとも高いのは **D** 代の **E** だ。ただ、ぼくはこの結果は以外だったよ。もつと若い世代の方が食べない人が多いかと思っていたから。」

川村さん「でも、毎日食べる割合がもつとも少ないのは **F** 代の男性と **G** 代の女性で、どちらも **H** %を

下回っているわ。これって若い世代の方が朝食を食べない傾向にあると言えるんじゃない？」

山本さん「わたしたちの世代のことはデータが無いのでわからないけれど、一つ上の世代の人たちは年配層に比べて明らかに朝食習慣が定着していないわ。実際、この世代は男女とも『食べたり食べなかったり』と『毎日食べない』を合わせれば約 **I** %の人たちに毎日朝食をとる習慣がないと言えるわね。きっと私たち一〇代も似たようなものかな。」

川村さん「資料1全体を通して言えることは、三〇代男性は例外だけど、その他は男女とも一つ若い世代よりも次の世代は毎日朝食をとる割合が じょうしょう 上昇していくってことね。」

田中くん「ほんとうだ。 **J** 代以上の人たちに至っては男女とも九〇%以上の人が毎日朝食をとっているよ。」

山本さん「それでは次に、若い人たちほど朝食をとる習慣が とほ 乏しくなるのはなぜなのか考えてみましょう。」

川村さん「世代や性別でこれほど違 ちが ってくるということはいろいろな理由が考えられるわね。たとえば **K** り暮らしかどうか。実家に同居している場合と **K** 立している場合は違うだろうし、結婚 けっこん しているか **K** 身なのかによっても変わってくるよね。」

田中くん「他には働いているかどうか。朝早くから働きに出たり、夜帰ってくるのが遅 おそ かったりするのも影 えいきょう 響するんじゃない？」

山本さん「そこで私は、資料2が参考になるんじゃないかと思うの。『これができれば朝食を食べられる』っていうデータんだけど、逆から言うって『これができないから朝食がとれない』っていう理由になるんじゃないかな。」

田中くん「なるほど。男女ともつとも数の多い(1)はまさにぼくと同じ理由だな。特に冬になって寒くなると、やはり「**一**」からね。」

川村さん「(6)や(9)は若い人や働く人にあてはまりそうな理由ね。この二つは男女差もあまりないので、現代的な女性像の表れと言えるかもしれないわ。」

山本さん「でも、最初の方で田中くんの意見に対して『そんな考え方は今どきじゃない』って言ったんだけど、この資料の**L**と**M**で女性より男性の方が一〇%以上少なかったり、逆に**N**では男性の方が多かったりすることが、もしかすると彼が言ったとおり「**四**」ことを裏付けているのかもしれないわ。この例話の時代だと言うのに、少しがっかりだわ。」

田中くん「まあ、この資料だけじゃ断言できないので、他にも何か資料を集めてまた考えてみよう。」

問一 三人の会話文中には同音異義語の漢字の誤りが三語あります。その誤字を正しくあらためた熟語を漢字でそれぞれ答えなさい。

問二 空らん **A** **J** にあてはまる言葉としてもっとも適当なものを次の**A**～**コ**の中から選び、それぞれ

記号で答えなさい。ただし、同じ記号は複数回用いてもかまわないものとします。

ア 一〇 **イ** 二〇 **ウ** 三〇 **エ** 四〇 **オ** 五〇

カ 六〇 **キ** 七〇 **ク** 八〇 **ケ** 男性 **コ** 女性

問三 空らん **K** にはすべて同じ字が入ります。もっとも適当な漢字一字を答えなさい。

問四 空らん **L** **N** には資料2の(1)「朝、早く起きられること」～(10)「その他」の項目こうもくのどれかが入ります。

もっとも適当なものを記号(1)～(10)でそれぞれ答えなさい。

問五 空らん「**ハ**」「**ニ**」、「**ヘ**」「**ロ**」にあてはまる言葉として適当なものを自分で考えて、それぞれ十五字程度で

答えなさい。

三 次の問いにそれぞれ答えなさい。

問一 後の①～⑤について、三つの——線のカタカナを漢字になおし、次の問いにそれぞれ答えなさい。

(1) 三つすべての漢字に共通して含まれている漢字を答えなさい。

(2) 三つの漢字の中でもっとも総画数が多い漢字の総画数を算用数字で答えなさい。

(例) ・淀川よどがわのこう口近くの橋。

・あいつはナニ者ものだ。

・ニ物ものを受け取る。

「河」8画

「何」7画

「荷」10画

↓ 答え

(2) 10

(1) 可

①

- 父はシヨウわ和生わまれだ。
- 家にシヨウたい待する。
- シヨウめい明をつける。

②

- トクべつ別な存在だ。
- ヒトひとしく分ける。
- いつまでもマまちます。

③

- ジョウほう報を集める。
- 本日はセイてん天なり。
- 物体がセイし止する。

④

- ハタケを耕す。
- 長ちようナンがあとをつぐ。
- 花のナエなえを買う。

⑤

- おキヤク様を案内する。
- 上かみから岩がラツらつ下する。
- 合ごうカク通知を受け取る。

問二 次の①～⑩の――線のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれなおしなさい。

- | | | | |
|---|---|---|----------------------------|
| ① | 太平洋側の <u>コウロ</u> をとる。 | ② | 自社の製品を <u>ショウヒョウ</u> 登録する。 |
| ③ | <u>テンラン</u> 会に出品する。 | ④ | うそも <u>ホウベン</u> と言うじゃないか。 |
| ⑤ | A案かB案か決を <u>トリ</u> ましょう。 | ⑥ | 土地を地主から <u>賃借</u> する。 |
| ⑦ | 彼は <u>クラス</u> の <u>背高</u> だ。
<small>かれ</small> | ⑧ | <u>皇后</u> さまがおでましになる。 |
| ⑨ | 祖父母は <u>栃木</u> に住んでいる。 | ⑩ | 座の空気が <u>白</u> けてしまう。 |

問題は以上で終了です

